

若年層向け財政・金融広報(財政・金融経済教育)の取組 ～授業効果を高めるため、若手職員を講師等に起用～

- ◆ 東海財務局では、若年層への広報活動の一環として「財政教育プログラム」を通じた財政教育や、アクティブラーニング方式を取り入れた金融経済教育等を展開しているなか、授業効果をより高めるため、生徒と年齢の近い若手職員を講師やアドバイザーとして起用している。
- ◆ 生徒からは「質問しやすくてよかった」、「国の財政政策等を一緒に考えることができて楽しかった」との感想が聞かれたところ。
- ◆ 今後の継続実施に向けて、公立学校等のアプローチ先の拡大や授業内容や資料の適時・適切なリバイスのほか、新規採用職員への継続的な研修等に取り組み、更なる充実を図っていく。

1. 成果事例の概要等

【財政教育】

- 財務局では、若年層への広報の活動の拡大を図るべく、小・中・高等学校における「財政教育プログラム」等を展開しているところ。
- 当該プログラムは、生徒が日本の財政や社会保障の現状等について学ぶ中で、社会問題を自らの問題として捉え、広い視野で考える力を育成することを目的に、グループワーク、財政シミュレーションやディベートなどに重点を置いた授業を行っている。
- こうしたなか、授業効果を高めるため、生徒等が気軽に質問したり、話しかけ易くなるよう、生徒と年齢の近い**若手職員を講師やアドバイザーとして起用**。
- 若手職員が講師等を行うにあたっては、①主計局からの出向者による**財政に関する研修**、②事前に生徒がまとめた立論シート等を読み込んだうえで、どのような**アドバイスを**行うか**若手職員同士でのディスカッションや授業シミュレーション**などを行った。

静岡大附属浜松中学校	H28.5.26	3年生(120名)	・日本の財政を考える(予算編成シミュレーション)
富士市立高等学校	H28.9.5、11.7、12.12	3年生(77名)	・財政探究プログラム(グループワーク、ディベート)
三重大附属中学校	H28.11.29	3年生(143名)	・日本の財政を考える(予算編成シミュレーション)
岐阜大附属小学校	H29.3.8	6年生(44名)	・日本の財政を考える(予算編成シミュレーション)

【金融経済教育】

- 最近、若年層を中心に金融特殊詐欺等による被害が拡大・深化しているなか、中川商業高校から、「生徒自ら被害に遭った時にどのような行動をすべきか考えることができるよう」事例を用いたアクティブラーニング方式による授業の実施要請を受けた。
- 金融経済教育におけるアクティブラーニング方式による授業は初の試みであったが、**財政教育を参考に講師に若手職員を起用するとともに、若者にとって身近な社会問題となっているインターネットを使った「ワンクリック詐欺」、「偽ブランド品の通信販売詐欺」をテーマに、当局オリジナルの具体的事例を作成した。**
- また、若手職員が講師を行うにあたっては、**事前研修、模擬講義を実施したほか、授業当日、各教室にサブ講師として係長クラスの職員を配置し、若手職員をフォローアップした。**

愛知県立中川商業高等学校	H29.3.10	1年生(280名)	生活スキルとして身につけたい金融リテラシー(インターネット等を使った特殊金融詐欺等の事例研究)
--------------	----------	-----------	---

2. これまでの取組の成果等

【授業効果】

- 生徒たちからは「話しかけやすかったので気軽に相談や質問ができてよかった」、「国の財政政策について一緒に考えることができて楽しかった」、「グループ討議中に分かりやすいヒントをもらえた」との声や感想。
- 先生からも「若手職員がグループ討議に参加しアドバイス等を行うことによって、生徒同士の議論に深まりができていた」などの評価。

【若手職員への効果】

- 若手職員からは「財政や金融についての知識の幅が広がった」、「主体的な取組ができてとても達成感がある」、「普段の業務とは違う新たな経験ができた」といった声があがるなど、財務局職員としての知識の付与や経験の蓄積のほか、モチベーションアップなどにつながっている。



【富士市立高校】ディベート試合への参加



【中川商業高校】事例研究

3. 今後の課題と東海財務局等の対応

- 公立学校等のアプローチ先の拡大。
- 効率的、効果的な授業を提供できるよう、学校関係者や関係機関と連携し、授業内容や資料の適時・適切なリバイスの実施。
- 新規採用若手職員等に対する財政、金融及びプレゼン等の研修の継続実施。